

【国道289号 暫定開通に向けて】

八十里越地点期成同盟会を開催

7月29日、国道289号八十里越地点開発促進期成同盟会総会が季の郷湯ら里で行われました。総会では期成同盟会長を務める國定三条市長が「国道289号の暫定開通に向けてこの1、2年が勝負になると思います」とあいさつを述べました。

総会終了後には事業説明会が行われ、長岡国道事務所、三条地域振興局地域整備部、南会津建設事務所から国道289号の工事進捗状況や今年度予定されている工事内容などが説明されました。



▲総会であいさつする國定期成同盟会長

【地域に根ざした活動が認められ】

小林明老会に知事感謝状

7月29日、相馬市民開館で開催された第30回福島県高齢者福祉大会で、小林明老会が知事感謝状を受けました。

小林明老会は、地域支え合い事業として明和小学校の児童が登校する際の見守り活動や、集落内の花壇整理、明和保育所周辺の清掃活動など地域に根ざした社会奉仕活動を行っており、会員の健康づくりのため「グラウンドゴルフ」や「健康管理体操」なども行うなど、他の模範となる活動をされています。



▲感謝状を手にする角田会長(左)

【全納税者完納が認められ】

個人県民税完納町村知事感謝状

平成24年度から平成26年度までの3年度間連続して個人県民税全納税者完納の功績が認められ、8月6日に役場本庁で南会津地方振興局長より県知事の感謝状を受けました。

これは、町民の皆さんの高い納税意識とご理解のおかげです。今後とも税金の納期内納付をお願いします。また、永年納税組合長としての功績が認められ、大倉中地納税貯蓄組合長の飯塚信哉さんが納税功労者として知事感謝状を受けました。



▲感謝状を手にする飯塚さん(中央)と目黒町長(右)

【只見の皆さんも出演】

只見線応援動画を配信中

JR只見線の全線復旧支援を目的として只見線応援動画が制作され、現在インターネットの投稿サイト「ユーチューブ」で公開されています。動画は、いわき市出身のダンサーRY☆(りょう)さんが只見線沿線の住民と一緒にダンスを踊る内容となっており、只見町でも8月5日に撮影が行われ多くの町民の皆さんに参加していただきました。

動画は「ユーチューブ」で「只見線応援動画」と検索すれば見る事ができます。



▲只見町では只見駅前撮影が行われました

只見線が好きだから
考古館で只見線絵画展

8月7日～9月6日まで、会津只見考古館ロビーで鉄道風景画家松本忠さんの絵画展が開催されました。

会場には、松本さんが描いた只見線沿線の風景画が展示され、夏休み期間ということもあり、関東圏からも多くのお客さんにお越しいただきました。

また、只見線応援切符として松本さんが只見駅などで購入した切符を絵とメッセージをあしらった絵葉書大のカードに貼ったものが来場者にプレゼントされました。



▲来場者は改めて只見線の良さを感じているようでした

朝日小学校
会津ユネスコ協会から助成金を贈呈

8月26日、ユネスコスクールとして認定されている朝日小学校に会津ユネスコ協会の吉田会長らが訪れ助成金の贈呈式が行われました。

贈呈式後には児童が只見について学んだ事の実践発表が行われ、3年生はアカショウビンやヒメサユリについてクイズ形式での発表を行い、6年生は会津只見考古館での勾玉づくりを通じて昔只見で生活していた人達の事を調べ発表しました。

朝日小学校は只見学などを通じて今後も只見の素晴らしさを広く発信していきます。



▲アカショウビンについて発表する3年生

只見の誇りを語る人材を育成する
只見学合同会議を開催

8月24日、只見振興センターで只見学懇談会・専門分野部会合同会議を開催しました。

この合同会議では、只見学推進事業計画の協議や12月12日(土)に実施を予定している「只見おもしろ学検定」についての確認などを行いました。

また、只見学について学ぶフィールドワークを兼ねた勉強会の開催についても話し合わせ、この日程が決まり次第参加者の募集を行う予定です。



▲会議では様々な意見交換がされました

小規模特別養護老人ホーム
新施設名決定!

現在、只見町長浜地内に建設中の小規模特別養護新施設名称の募集を行ったところ、町内外から20件の応募がありました。多数のご応募ありがとうございました。

この度、名称に係る選考会を実施し名称を次のとおり決定させていただきました。

新施設名
特別養護老人ホーム
あさくさほーむ
 最優秀賞 只見町長浜
 吉津マチ子さん



▲応募名称が最優秀賞に選ばれた吉津マチ子さん